

# 新株予約権の発行に関するご説明



**EVOLABLE ASIA**

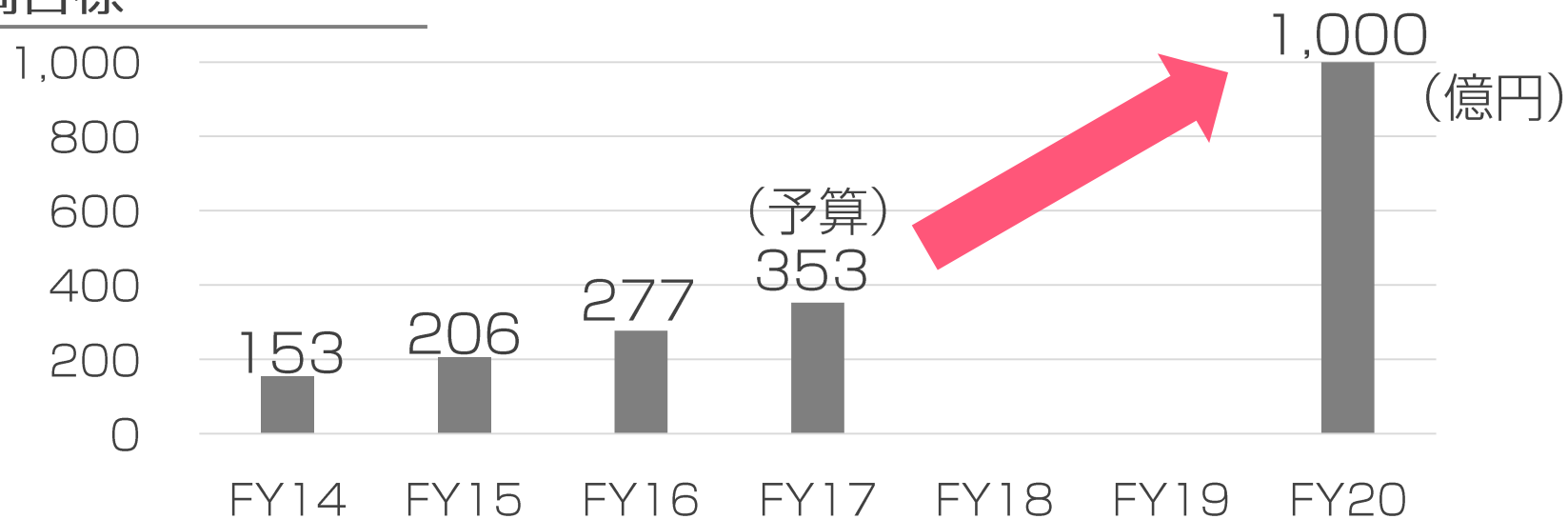
株式会社エボラブルアジア  
東証第一部：6191  
2017/07/07

## 成長ドライバー



成長を加速させるブランディング

## 取扱高目標



# 最大で約100億円の調達

～行使価額を段階的に設定することで希薄化を抑制～

	第9回	第10回	第11回
新株予約権の発行方法	クレディ・スイス証券株式会社に対する第三者割当方式		
手取概算額	10,122百万円		
調達予定金額	2,030百万円	3,044百万円	5,053百万円
発行株数	572,200株	673,200株	841,500株
行使可能期間	24ヶ月		
発行価額合計	10,129百万円		
行使価額	3,500円	4,500円	6,000円
アップ率※1	20%	28%	33%
対発行済み株式数	3.4%	4.0%	5.0%
合計潜在希薄化率	12.4%		
本新株予約権の主な特徴	アップ率を高め設定することで希薄化を抑制		
	段階的な行使価額の設定により、新株発行が段階的に進行		
	行使価額修正条項により機動的な資金ニーズに対応可能		
	行使許可型にすることで資金調達の時期をコントロール可能		
	自己資本比率を高めることにより、財務健全性を向上		

※1：アップ率は次の算式により計算。

第9回新株予約権：(行使価額/発行決議日前日終値-1) × 100

第10、11回新株予約権：(行使価額/前回新株予約権の行使価額-1) × 100

# 株価上昇が希薄化の生じる条件<sup>※1</sup> ～いずれの新株予約権もアップ率<sup>※2</sup> > 希薄化率～

	アップ率		希薄化率
第9回新株予約権	+20%	>	3.4%
第10回新株予約権	+28%	>	4.0%
第11回新株予約権	+33%	>	5.0%

※1：取締役会の決議により行使価額の修正を行うことができますが、修正後の行使価額が、下限行使価額である2,918円（発行決議日の前取引日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値の100%の水準）を下回ることはありません。

※2：アップ率は次の算式により計算。

第9回新株予約権： $(\text{行使価額} / \text{発行決議日前日終値} - 1) \times 100$

第10、11回新株予約権： $(\text{行使価額} / \text{前回新株予約権の行使価額} - 1) \times 100$

手取金の使途	想定金額	支出予定時期
① 戦略的な大型M&Aの実施	8,122百万円	平成29年7月～ 平成32年6月
② 新ブランドを中心とした認知度向上や顧客獲得を目的とするブランディングコスト	2,000百万円	平成29年7月～ 平成32年6月

## ①戦略的な大型M&Aの実施について

当社グループでは2020年に向けた中期経営方針に従い、取扱高1,000億円を達成すべく、既存事業の成長に加え、積極的な投資及びM&Aにより業容を拡大して参ります。

投資やM&Aの対象としては、既存事業とのシナジーを重視し、それらに関連した分野における対象先選定を行っております。既存事業と直接的な事業シナジーを生じさせる企業に加え、広く当社の属する旅行産業、観光産業やIT産業での対象先選定を行い、戦略的な投資及びM&Aの実施を進めて参ります。

## ②ブランディングコストについて

当社は、新ブランドAirTripを総合旅行サービスプラットフォームとして拡大することを目指しており、当社プラットフォームのユーザー数・会員数の更なる拡大に向けたブランディングや様々な営業施策をはじめとするマーケティングに調達資金を充当し、ブランド認知を高めることを企図しております。

具体的な施策として、幅広くブランドの認知度を向上させるため、TVCM等を活用したマス広告や、広い世代に影響力のある人物を起用したブランディング活動を計画しております。

本新株予約権行使による  
最大調達額  
約100億円※1

当座枠  
約35億円※2

自己資金  
約25億円※2

総額  
約160億円

※1：全ての新株予約権が当初の行使価額で行使された場合の調達金額であり、その達成のためには当社株式の株価が少なくとも6,000円超となる必要があります。

※2：2017年5月31日プレスリリース時点



**EVOLABLE ASIA**

株式会社エボラブルアジア

〒105-6219 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORIタワー19F

TEL 03-3431-6191

<http://www.evolableasia.com>